

## 人形峠環境技術センターにおける中部地震に係る警戒事態発生について

平成 28 年 11 月 28 日  
原子力安全対策課

10月21日（金）に発生した鳥取県中部地震において、鳥取県内で最大震度6弱が観測されました。この事象は、原子力災害対策指針（原子力規制委員会策定）に定める警戒事態に該当するものであり、本県においては地震対応と合わせて次のとおり人形峠環境技術センターへの対応を行いました。

なお、人形峠環境技術センターの原子力施設に係る人体及び環境への影響はありませんでした。

## 1 対象事象（鳥取県中部地震）

### （1）発生日時

10月21日（金）午後2時07分

### （2）震源及び震源の深さ、マグニチュード

鳥取県中部（北緯35度22.8分、東経133度51.3分）、深さ11km（暫定値）

マグニチュード6.6（暫定値）

### （3）各地の震度

震度6弱 倉吉市、湯梨浜町、北栄町

震度5強 鳥取市、三朝町、岡山県（鏡野町、真庭市）

### （4）警戒事態認定の基準

原子力施設等立地道府県において、震度6弱以上の地震が発生した場合（※鳥取県も岡山県と同等の扱いとされている）

警戒事態・・・この時点では公衆への放射線による影響やそのおそれが緊急のものではないが、原子力施設における異常事象の発生又はそのおそれがあるため、情報収集や緊急時モニタリングの準備を開始する必要がある段階。

なお、原子力災害対策指針では、事態の進展に応じて施設敷地緊急事態、全面緊急事態へと進み、それぞれの段階に応じた対応がなされることになっている。

## 2 政府の主な対応

### （1）会議等の設置

14:07 原子力規制委員会・内閣府原子力事故合同警戒本部設置

（本部長：原子力規制庁長官及び内閣府政策統括官（原子力防災担当））

14:10 総理指示

1 早急に被害状況の把握をすること

2 地方自治体とも緊密に連携し、政府一体となって、被災者の救命、救助等の災害応急対策に全力で取り組むこと。

3 国民に対し、避難や被害等に関する情報提供等を適時的確に行うこと。

14:43 緊急参集チーム確認事項（原子力規制庁長官等の関係省庁の局長等）

1 被害情報の収集に万全を期すとともに、人命救助を最優先に、住民の避難、被災者の救援救助活動に全力を尽くす。

2 被害の状況に応じ、被災者への広域応援を行い、被災者の救援・援助をはじめとする災害応急対策に万全を期す。

3 災害応急対策の実施に当たっては、地方自治体と緊密な連携を図る。

4 被災地の住民をはじめ、国民や地方自治体、関係機関が適切に判断し行動できるよう、的確に情報を提供する。

16:12 原子力規制委員会・内閣府原子力事故合同警戒本部解除

## (2) 上齋原オフサイトセンター

- 14:07 原子力規制委員会・内閣府原子力事故現地合同警戒本部設置  
(本部長：上齋原原子力規制事務所副所長)
- 16:12 原子力規制委員会・内閣府原子力事故現地合同警戒本部解除

## 3 本県の主な対応

- 14:07 鳥取県災害対策本部設置、鳥取県モニタリング本部設置
- ・モニタリングの強化を実施
  - ・警戒事態発生についてホームページへ掲載
- 14:22 人形峠環境技術センターから第1報の受信 (FAX) ……合計2報を受信
- 14:39 国から警戒事態認定及び要請文の受信 (FAX) ……合計5報を受信
- ・岡山県、鳥取県、鏡野町、三朝町は連絡体制の確立等の必要な体制をとること。
  - ・岡山県及び鳥取県は、規制委員会による緊急時モニタリングセンターの立ち上げの準備に協力するとともに、緊急時モニタリングの準備をすること。
- 14:47 愛媛地方放射線モニタリング対策官から国EMC (緊急モニタリングセンター) への参集要請
- 衛生環境研究所から要員1名が上齋原オフサイトセンターに出発
- 16:09 人形峠環境技術センターから第2報 (最終報) を受信  
「点検の結果、使用施設及び加工施設ともに安全に係るような異常はなし。」の報告
- 16:12 国警戒本部の解除に伴い、派遣しているモニタリング要員へ帰庁連絡

## 4 人形峠環境技術センターの状況

### (1) 使用施設

- 14:07 商用電源は確保されているが、地震発生に伴い一部の電気系統のしゃ断器が作動し、非常用発電機2号機が起動 (商用電源から非常用電源に切り替わり)。建物内の負圧を維持するため、施設の給気系装置の停止、排気系のみ運転へ自動的に移行。
- 14:08 非常用発電機1号機が起動
- 15:00 商用電源に切り替え、15:06に非常用発電機1、2号機を停止
- 15:40 施設点検終了。安全に係るような異常はなし。

### (2) 加工施設

- 14:08 商用電源により機能維持。非常用発電機3号機待機中。
- 15:40 施設点検終了。安全に係るような異常はなし。

## 5 放射性物質の外部への影響に関する情報

(原子力規制委員会・内閣府原子力事故合同警戒本部の発表情報)

### (1) モニタリング情報

- 14:21 時点、人形峠周辺モニタリングポストデータに異常なし。
- 14:39 原子力規制委員会・内閣府原子力事故合同警戒本部から岡山県及び鳥取県に対し、原子力規制委員会による緊急時モニタリングセンターの立ち上げ準備に協力するとともに、緊急時モニタリングの準備を実施することを要請。
- 16:30 時点、モニタリングポストデータ異常なし。

### (2) 人員派遣・資機材

- 14:45 原子力規制委員会・内閣府原子力事故合同警戒本部から愛媛地方放射線モニタリング対策官に対し、上齋原OFCへの派遣指示

## 6 その他

- ・岡山県においても同様に災害対策本部を設置し、対応がなされた。  
※今回の事象については、岡山県と情報を共有しながら対応を実施
- ・人形峠環境技術センターでは、今回の対応を検証し必要な改善を図る予定。